

第4回 根室市役所庁舎建替検討委員会 記録

日 時 令和2年6月5日（金） 午後6時00分～午後6時50分

場 所 市役所大会議室

会議の概要

1. 開会

2. 議事

【報告事項】

(1) 新庁舎建設基本計画及び基本設計に係る公募型プロポーザルの選定結果について

(事務局)

資料1に基づきプロポーザルの選定結果について説明。

(2) 最優秀提案の概要説明について

株式会社大建設計札幌事務所より、Web会議方式で資料2に基づき企画提案書について説明。

(D委員)

構造について、直接基礎により踏ん張って耐える、耐震構造となっているが、災害時の防災拠点としてより安全性を求めるのであれば、コストはかかるが免震構造を考えることも必要ではないか。

また、1階に食堂を配置し、海を眺望できる計画となっているが、実際は前の建物が邪魔をするので、4階に配置した方が海や街の景色を楽しめるのではないか。断面図にある、2階の大会議室部分をそのまま上にあげるようなイメージで、展望スペースや食堂を置くことを考えていただきたい。

(大建設計)

まず構造については、これから安全面やコスト面など、さまざまな比較を行い方針を検討していきたいので、ご協力をいただきたいと思っている。1階の食堂については、プロポーザルの1つの提案であり、ある程度1階でも景色が望めるという思いをもって提案させていただいたが、上階に配置を変えということも含めて、要望には臨機応変に対応していきたい。

(B委員)

超巨大地震について、計測震度をどれくらいのものとして想定されているか教えていただきたい。提示されていた震度は超巨大地震といえるかどうか、わからないところであった。

また、海溝沖型地震と内部型地震についても被害の大きさが違い、内部型地震の方が被害が大きい、という印象を持っている。そのあたりの揺れ方の違いについてもどう捉えているのか、聞かせていただきたい。

(大建設計)

申し訳ないことに本日、構造担当者が同席しておらず、専門的な回答が難しいが、道東エリアの地震予想について、厚岸町が震度7、根室市が震度6強という想定が示されているので、これに対し最新の情報を踏まえながら検証を行っていくこととなる。

通常であれば1つの地震に対して耐震の検証を行えば良いところを、過去に起きた複数の地震についても検証し、より安全性を確認していく、というスタンスをとっていきたいと考えている。ご指摘のあった直下型地震の可能性についても同じく考慮のうえ、想定される地震に対して安全な建物であることを目指して検討していきたいと考えている。

(B委員)

超巨大地震ということなので、震度をどのような尺度で考えていく、ということが大事になるのではないかと。シミュレーションを行ううえで、規模や揺れ方、周波数なども加味されるので、模擬地震動を使うべきではないのか。

(大建設計)

その件については、より安全な検証を行うために、どのような方法が適切であるのか、こちらの考えもご提示させていただき、改めてアドバイスをいただきたいと思うので、よろしく願いいたしたい。

(F委員)

どれも魅力的でわくわくするような提案であったが、気になったところは、D委員からも意見があったとおり、食堂が1階では景色が見えないのでは、ということである。そして、ふるさとギャラリーについて、色々な機能があるということだが、イメージとしては大勢の人を集めるという目的のものなのか、災害時などのいわゆるヘッドクォーター（※本部・本局）としての機能を重視し、市民へ正しい情報発信を行うためのものなのか、おそらく何でもやるという訳にはいかないと思うので、どちらのイメージが強いのか聞かせていただきたい。

(大建設計)

たくさんの人を集めたい、という観点よりは、限られた面積で色々な使い方をしてもらい、少しでも市民に身近な場所でありたいという思いがある。今までは行政機能のみ、となっていた使い方を、市民が足を踏み入れやすい体制に整えることで、根室市民にとっても近い存在の庁舎になると考えている。市民にとって、ただ広いスペースがあればいいかというと、決してそうではないと思うので、用事や手続きがある方にも有効利用してもらえるように、市民・行政の両方に魅力があるような提案をさせていただいた。

(E 委員)

4階はほぼ議会関係のフロアとなっているが、年間を通してどれくらい稼働するのか、を考えるととてももったいなく感じる。1階の食堂案についても利便性は悪くなるかもしれないが、4階の方が見晴らしが良く、議場をフラットにして多目的な活用ができるようにする、というA委員からの意見もなるほどな、と思うが、将来的に見て、ワンフロアをすべて議会関係に使用するの正直もったいなく思う。ここの話については根室市と市議会との協議であると思うが、個人的にそう感じたところである。

(大建設計)

議会フロアについては市議会とも意見交換を行い、協議を進めていくことになるので、貴重な意見として伺い、今後の基本計画の策定に向け検討していきたい。

(C 委員)

例えば、2階に設けている大会議室を議場にして、そのまま3階に持ち上げて、天井が無い状態にするというのは、構造上問題はないのか。

(大建設計)

配置や構造を変えることで構造データは変わってくるが、当然構造上の計算を行い、安全面を検証したものを提案させていただくので、希望に応じ、最善の案を提示させていただきたい。

(I 委員)

庁舎の構造は、上層階から地階になるにつれ、面積が増えていくものになっており、地震に対応した良い作りになっていると感じた。食堂の配置についても、市民が4階までエレベーターで昇り降りすることを考えると、1階の方が利便性が高いのではないかと思った。

(L委員)

現在の根室市においては、市内を見渡せるような建物が無く、庁舎の最上階に展望スペースや食堂があると、市民が景色を楽しめる唯一のスポットになると思うので、検討していただきたい。

そしてもう1つ、市の保健センター機能が分散されていることについて、毎月行われている7か月健診や1歳半健診など、子どもの健診を市役所で行えるようになると、場所のわかりづらさや、駐車場の混雑の心配もなくなり、スムーズに手続きが行えると思う。大規模な催し物などにも十分に対応できるようになると、とても合理的だと思うので、検討していただきたい。

(C委員)

駐車場について、市の重機を地階に置くことは可能なのか。

(大建設計)

現在提案している地階の駐車場の高さはそこまでとれておらず、重機を配置することは難しいかもしれないが、屋根があるところへの配置も考えているので、検証を行い、検討のうえ提案させていただきたい。

(事務局)

本日欠席のA委員より、企画提案書についてのコメントが届いているので、紹介させていただきたい。

※別紙により説明

(3) 今後のスケジュールについて

(事務局)

資料3に基づき今後のスケジュールについて説明。

3. その他

(C委員)

今回の会議の中で、食堂を4階に配置する案や議会棟の話など、色々な意見が出されたが、今後はそれぞれに対応した複数の提案を示していただけるのか。

(大建設計)

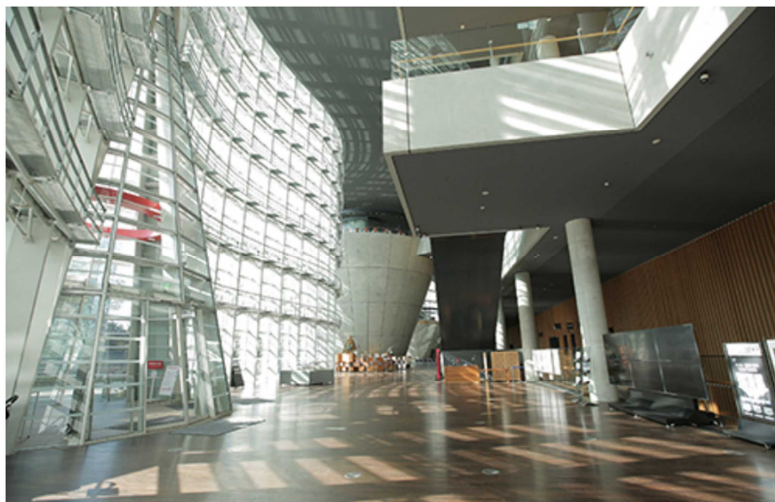
要望に応じ、検討や検証を重ねたうえで、様々な提案をさせていただきたいと思うのでよろしくお願いしたい。

4. 閉会

第4回庁舎建替検討委員会におけるA委員からのコメント

【企画提案書について】

- 地下構造、地下駐車場、さらには地下から直接庁舎へ出入りできることは良いと思う。
- 議場については、舞台や劇場のような扇状の平面とすることで、議員席など全体が見渡せる形となるのではないかと。
また、議長席だけを一段高くして、それ以外は、段差のない平場にするなどで、多目的な活用を図れる議場とすることが望ましいと考える。
- 1階のねむろギャラリーには、可動式の間仕切りを使用することとなっているが、天井から吊り下げるタイプで、しっかりとした壁となるような間仕切りが望ましい。また、間仕切りを収納できるスペースも必要と考える。
- 1階フロアの天井の高さは5m程度あれば、格調・格式が高い庁舎になると考えるため、高さの検討に当たっては、慎重に対応してもらいたい。
その検討に当たっては、六本木にある新国立美術館が参考となるのではないかと。
- 根室は寒冷地のため、下から暖気が出るような暖房システムが望ましい。
- 障がい者や高齢者の方が雨などに濡れることがなく、さらに直接外気に触れることなく庁舎へ出入りできるようなことを検討してもらいたい。(例：地下からの出入りなど)



【新国立美術館】